

FM/AMラジオ

取扱説明書・保証書

お買い上げいただきありがとうございます。

△警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、

火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。

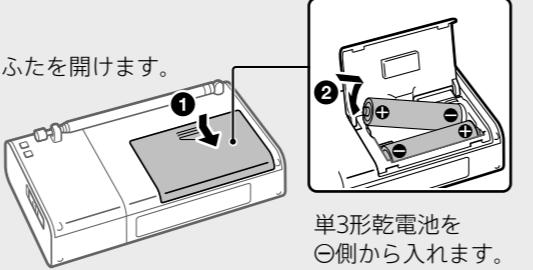
この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。

お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

ICF-P36

© 2015 Sony Corporation
Printed in China

電池を入れる

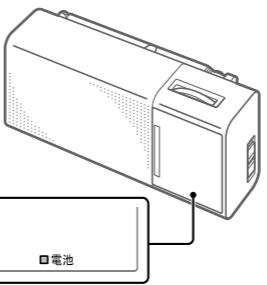


電池の交換時期について

乾電池が消耗していくと、電池ランプが暗くなったり、雑音が大きくなったりします。

また、買い置きしたまま長時間放置した乾電池は、消耗していく使えない可能性があります。

このようなときは乾電池を2本とも新しいものと交換してください。

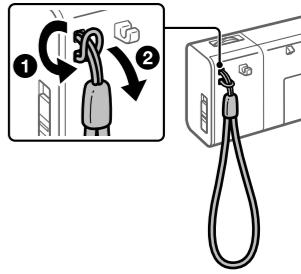


ふたがはずされたときは

- ① 右のツメを本体の穴に差し込みます。
- ② 左のツメを、ふたが収まる部分の左側に引っかけ、穴に向けて滑らせます。

落下防止のために

付属のハンドストラップを取り付けて手首にかけることで、落下による事故やけがを防ぐことができます。

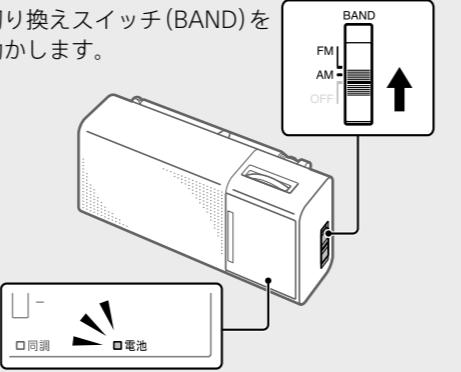


ヒント 付属のイヤホンをつないで聞くこともできます。
詳しくは裏面をご覧ください。

ラジオを聞く

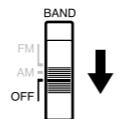
1 「FM」または「AM」に切り換える

切り替えスイッチ(BAND)を動かします。



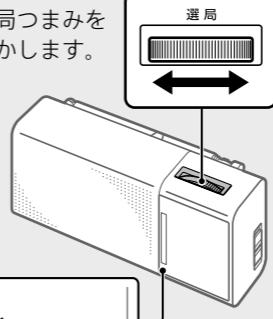
電池ランプが点灯して、電源が入ります。

ラジオの電源を切るには
切り替えスイッチ(BAND)を「OFF」に動かします。



2 聞きたい放送局の周波数に合わせる

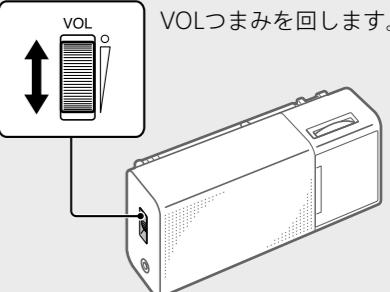
選局つまみを動かします。



同調ランプが点灯します。

ヒント 電波の強さや外部の影響により、受信していてもランプが点灯しなかったり、受信していないなくてもランプが点灯することがあります。

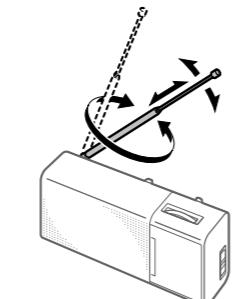
3 音量を調整する



はっきりした音で聞くには

アンテナの向きを変えてみます。

FM放送



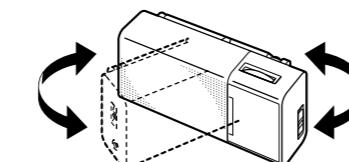
FMアンテナを長く伸ばして、受信状態の良い方向を探してください。

ご注意

アンテナの方向を調整するときは、付け根の部分を持ってください。先端部分を持ったり過剰な力を加えると、破損することがあります。



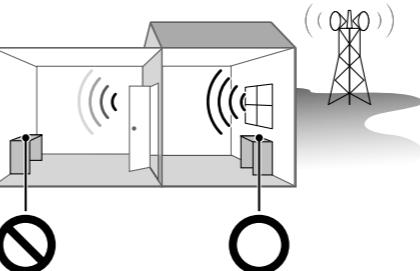
AM放送



AMアンテナは本体内蔵されています。受信状態の良い本体の向きを探してください。

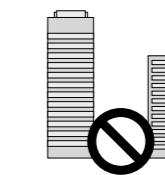
受信する場所を変えてみます。

環境によって電波状況が変わります。電波状況が悪い所ではうまく受信できないことがあります。電波状況の良い場所でご使用ください。

受信しにくい場所：
窓の遠くなど受信しやすい場所：
窓の近くなど

ご注意

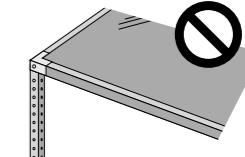
本機に人の手が触れていると電波状況が変わることがあります。手を触れない状態で、電波状況が良い場所を探してください。



家電製品や携帯電話の近くに置かない



金属製の机や台の上に置かない



保証書

持込修理

品名	FM/AMラジオ
型名	ICF-P36
お買上げ日	年 月 日
本書は、本書記載内容(下記記載)で無料修理を行うことをお約束するものです。お買上げの日から下記期間中に故障が発生した場合は、お客様欄にご記入の上、修理をお申付けください。	

ソニー特約店

お問い合わせ先：修理相談窓口

フリーダイヤル：0120-222-330

携帯電話・PHS・一部のIP電話からは、050-3754-9599

ホームページ：<https://www.sony.jp/support/>

ソニーマーケティング株式会社 東京都港区港南1-7-1 〒108-0075

保証期間	お買上げの日から 1年
お客様住所	電話 - - 様
お名前	

無料修理規定

1. 正常な使用状態で保証期間内に製品(ハードウェア)が故障した場合には、本書に従い無料修理をさせていただきます。本書記載の修理対応の種別(出張修理、持込修理、引取修理)をご確認の上、以下の要領でご依頼および本書(再発行しませんので、大切に保管してください)の提示・提出をお願いいたします。なお、受付窓口の種類は、(1)お買上げのお店、(2)お近くのソニーサービスステーション、(3)本書に記載の修理相談窓口の3種類です。

種別 受付窓口 保証書の提示・提出 注意事項
出張修理 (1)(2)(3) 出張修理担当者が訪問した際に提示 ※1
持込修理 (1)(2) 持参した製品の修理依頼の際に提示 ※2
引取修理 (3) 製品の引取時に指定業者へ提出

※1 離島及び離島に準ずる遠隔地への出張修理となる場合、出張費用(実費)を申し受けます。

※2 (1)(2)へのご依頼が難しい場合は、(3)にご相談ください。

2. お客様のご要望により、出張修理の種別について引取修理を、持込修理の種別について出張修理・引取修理を、引取修理の種別について出張修理を行う場合は、別途所定の料金を申し受けます。

3. 保証期間内の故障でも次の場合には有料となります。

(1)本書のご提示がない場合 (2)本書の記載を書き換えた場合 (3)保証期間中に発生した故障について、保証期間終了後に修理依頼された場合 (4)使用上の誤り(取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従った正常な使用をしなかった場合を含む)による故障・損傷 (5)他の機器から受けた障害または不当な修理、改造による故障・損傷 (6)お買上げ後の移設、輸送、落下などによる故障・損傷 (7)火災、風水害、落雷その他の天災地変、公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧などによる故障・損傷 (8)業務用など一般家庭用以外での使用による故障・損傷 (9)消耗・摩耗した部品の交換、汚損した部分の交換

4. 故障の状況その他事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください。

5. 修理に際して再生部品・代替部品を使用する場合があります。また、修理により交換した部品は弊社が任意に回収のうえ適切に処理・処分させていただきます。

6. 本書に基づく無料修理(製品交換を含む)後の製品については、最初のご購入時の保証期間が適用されます。

7. 故障によりお買上げの製品を使用できなかったことによる損害については補償いたしません。

8. 記録媒体を搭載または使用する製品の場合、故障の際または修理・交換により記録内容が消失する場合がありますが、記録内容についての補償はいたしません。

9. 本書は日本国内のみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)

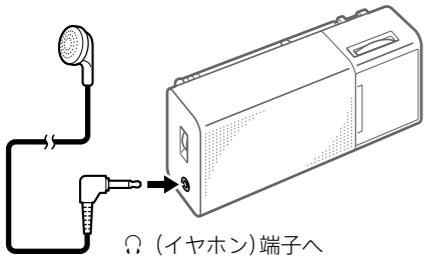
修理メモ

*本書はお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

*保証期間後の修理については、取扱説明書等をご覧ください。 TO2-5

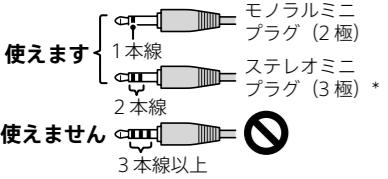
イヤホンで聞く

イヤホン(付属)を□(イヤホン)端子につなぎます。スピーカーからは音が出なくなります。



ヒント

別売りのイヤホンをつなぐ場合は、モノラルミニプラグ(2極)かステレオミニプラグ(3極)のイヤホンをお使いください。その他のタイプのイヤホンを使うと、ノイズが混じったり、音が出ない場合があります。



* 本機の□(イヤホン)端子は
モノラル出力です。ステレオ
イヤホンをつないでも、両耳
から同じ音声(モノラル音声)
が聞こえます。

ご注意

- 歩行中または自転車、バイク、自動車などの運転中はイヤホンを使用しないでください。交通事故の原因となります。
- 踏切や駅のホーム、工事現場など、周囲の音が聞こえない危険な場所ではイヤホンを使用しないでください。
- イヤホンをご使用中、肌に合わないと感じたときは早めに使用を中止して医師またはソニーの相談窓口、ソニーサービス窓口に相談してください。
- イヤホンは、音量を上げすぎると音が外にもれます。音量を上げすぎてまわりの人の迷惑にならないように気をつけましょう。

静電気に関するご注意

空気が乾燥する時期に耳にピリピリと痛みを感じることがありますが、イヤホンの故障ではなく人体に蓄積される静電気によるものです。静電気の発生しにくい天然素材の衣服を身に着けていただくことにより軽減されます。

使用上のご注意

取り扱いについて

- 次のような場所には置かないでください。
 - 温度が非常に高いところ(40°C以上)や低いところ(0°C以下)
 - 直射日光のある場所や暖房器具の近く
 - 風呂場など湿気の多いところ
 - 窓を閉めきった自動車内(特に夏季)
 - ほこりの多いところ
- 汚れたときは、柔らかい布でからぶきしてください。シンナーやベンジンなどは表面をいためますので使わないでください。
- キャッシュカード、定期券など、磁気を利用したカード類をスピーカーに近づけないでください。スピーカーの磁石の影響でカードの磁気が変化して使えなくなることがあります。
- 本機を本棚や組み込み式キャビネットなどの狭い場所に設置しないでください。
- 本機の上に、例えば火のついたローソクのような、火災源を置かないでください。

- 水がかからないようご注意ください。本機は防水仕様ではありません。特に以下の場合ご注意ください。
 - 洗面所などで本機をポケットに入れての使用 身体をかがめたときなどに、落として水濡れの原因になる場合があります。
 - 雨や雪、湿度の多い場所での使用 汗をかく状況での使用 ぬれた手で触ったり、汗をかいた衣服のポケットに本機を入れると、水濡れの原因になります。
 - 水しぶきのかかる場所での使用

温度上昇について
本機を長時間お使いになると、本体の温度が上昇することがあります。故障ではありません。

機銘板について
機銘板は本機の底面に表示されています。
万一故障した場合は、内部をあけずに、お買い上げ店またはソニーの相談窓口にご相談ください。

故障かな?と思ったら

修理をご依頼いただく前に、次のことをお調べください。

音が出ない/音が小さい

- 切り換えスイッチ(BAND)を動かして、「FM」または「AM」に切り換えてください。
- 乾電池の+とーの向きを正しく入れてください。
- 乾電池が消耗しています。乾電池を2本とも新しいものと交換してください。
- 乾電池の使用期限が切れている場合は、使用期限内の乾電池と交換してください。
- VOLつまみで音量を調整してください。

イヤホンから音が出ない/雑音が入る

- イヤホンを□(イヤホン)端子にしっかりと接続してください。
- 本機に対応したプラグタイプのイヤホンをお使いください。(「イヤホンで聞く」の「ヒント」参照)

ラジオがうまく受信できない/雑音が入る

- おもて面の「はっきりした音で聞くには」をご覧になり、電波状況の良い場所を探してご使用ください。

主な仕様

受信周波数

FM: 76 MHz ~ 108 MHz
AM: 530 kHz ~ 1,605 kHz

スピーカー

直径約5.7 cm、丸型8 Ω 1個

出力端子

□(イヤホン)端子(Φ3.5 mmミニジャック) 1個

実用最大出力

100 mW

電源

DC 3 V、単3形乾電池 2本

電池持続時間* (単位: 約 時間)

ソニー単3形(LR6)アルカリ乾電池・スピーカー使用時

放送の種類	時間
FM	100
AM	110

ソニー単3形(LR6)アルカリ乾電池・イヤホン使用時

放送の種類	時間
FM	250
AM	320

保証書とアフターサービス

保証書

- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときは
この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。
ラジオがうまく受信できないときは、おもて面の「はっきりした音で聞くには」をご覧ください。
それでも具合の悪いときは
お買い上げ店またはソニーの相談窓口(右記)にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社では本機の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後1年間保有しています。ただし、故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください。

⚠警告

安全のために



下記の注意事項を守らないと
火災・感電・破裂により死傷や
大けがの原因となります。

可燃ガスのエアゾールや スプレーを使用しない

清掃用や潤滑用などの可燃性ガスを本機に使用すると、モーターとスイッチの接点、静電気などの火花、高温部品が原因で引火、爆発や火災が発生するおそれがあります。

安全のための注意事項を守る

この「安全のために」の注意事項をよくお読みください。製品全般の注意事項が記載されています。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、キャビネットなどが破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーの相談窓口に修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

変な音・においがしたら 煙が出たら



- 電源を切る
- お買い上げ店またはソニーの相談窓口に修理をご依頼する

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠危険

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

⚠警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなどの人身事故の原因となります。

⚠注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えることがあります。

注意を促す記号



行為を禁止する記号



はじめからボリュームを 上げすぎない



突然大きな音が出て耳を傷めることができます。ボリュームは徐々に上げましょう。特にイヤホンで聞くときにはご注意ください。

乳幼児の手の届く場所に 置かない



イヤホン使用時にイヤホンコードが首に巻きつくと、窒息するおそれがあります。絶対に乳幼児の手の届く場所には本機を置かないでください。

不安定な場所に置かない



ぐらついた台の上や傾いたところなどに置くと、製品が落ちてけがの原因となることがあります。また、置き場所の強度も充分に確認してください。

電池についての 安全上のご注意



液漏れ・破裂・発熱・発火による大けがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

本機では以下の電池をお使いいただけます。電池の種類については、電池本体上の表示をご確認ください。

単3形乾電池

⚠危険 液漏れしたとき

電池の液が漏れたときは、素手で液をさわらないでください。液が本体内部に残ることがあるため、お買い上げ店またはソニーの相談窓口にご相談ください。液が目に入ったときは、失明の原因になることがありますので目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。液が身体や衣服についたときも、やけどやけがの原因になるので、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談してください。

型名 : ICF-P36

よくあるお問い合わせ、窓口受付時間などはホームページをご活用ください。



<https://www.sony.jp/support/>

使い方相談窓口



フリーダイヤル 0120-333-020

携帯電話・PHS・一部のIP電話 050-3754-9577

修理相談窓口



フリーダイヤル 0120-222-330

携帯電話・PHS・一部のIP電話 050-3754-9599

※取扱説明書・リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。

FAX(共通) 0120-333-389

左記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に

「304」+「#」

を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1